



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121
 会長 立石 誠 幹事 平出吉範 会報委員長 宮下金俊 第2810回例会 2018.1.25 No.1473



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度RIテーマ

ROTARY :
MAKING A
DIFFERENCE

ソング 我らの生業**会長談話**

本日は皆さんに大変嬉しいお知らせがあります。先日、日本経済新聞を見ましたら、経営の神様渋沢栄一さんの賞を本日出席されておられる伊那食品工業会長の塚越寛会員が受賞されると大きく報道されていました。私も渋沢栄一の事は歴史上の偉大な人物として知ってはおりましたが、どのような経歴をお持ちなのか知らなかったもので、パソコンで調べてみました。

渋沢栄一は、大隈重信の要請を受け明治政府に仕官し新しい日本の国づくりに関わって来られた方です。パリ万博に派遣された経験を活かし、政界から実業界に轉身され、新たな経済の仕組みを作ろうと決意し、日本にも株式会社の組織が必要であると考え日本で初めて株式会社である第一国立銀行を設立され、のちに銀行の神様と呼ばれた方です。さらに紡績や海運業、鉄道などの株式会社を次々と設立、育成されています。

また、我々ロータリアンにとって必須である奉仕の心を大事にされた方でもあります。福祉・医療分野の運営や財政的な援助、教育事業の進行、街づくりへの寄付などを行い、関東大震災の際には被災者支援、孤児の支援を行う等日本の福祉活動の基盤づくりをされました。渋沢栄一は、利益を求める経済にも道徳が必要である（論語とそろばんの一致）と考え600もの社会公共事業に関わりましたが、これは、ロータリーの社会奉仕、職業奉仕の理念の根源にあるものと考えます。

渋沢栄一賞は、埼玉県が平成12年度から埼玉出身である郷土の偉人を顕彰すると共に企業の社会貢献活動の促進を目的として始まり、平成14年度から全国の企業経営者を対象として表彰し、これまで38名の方が受

賞されています。

それでは、塚越寛会員からご挨拶いただきます。

塚越 寛会員ご挨拶

大きな拍手を頂きありがとうございます。大したことをやってきたわけではないのですが、たまたま私が各地で行ってきた講演を聴かれた方の中で、熱烈なファンの方が何人かおられ、埼玉のファンの方が渋沢栄一賞に私を推薦してくださったものと考えております。

渋沢栄一は、埼玉県の出身であり埼玉県の制度として渋沢栄一賞が設立されました。各県で色々な制度があり、三重県では環境に貢献、尽力された人物に「パール大賞」を贈るもので私はこの賞も受賞しており、これまでも数々の名誉ある賞を頂いております。考えてみますと、これまで大したことはやっていませんが、終始一貫しているのは理念がぶれていない事、細やかでも公共の役に立ってきたことにあると考えております。今回の受賞は全国で2名と聞いております。長野県では須坂のオリオン機械の太田会長が受賞されておりますが、この方も私が尊敬する人物です。2月5日に授賞式があり埼玉に行ってまいります。同時に埼玉県の企業10社程度が選ばれており表彰されるようです。何が頂けるか知らないですが、頂いたところで皆さんに報告したいと思います。本日はありがとうございました。

幹事報告 別紙をご覧ください。

出席報告 会員数58名 内出席免除20名 長欠2名 出席者28名 事前メーキャップ3名 出席率63.26% 前々回100%変更なし。

ニコニコボックス

塚越 寛 渋沢栄一賞を2/5に頂けそうです。
立石 誠 塚越会長、渋沢栄一賞受賞おめでとうござ

います。ご本人のお喜びもひとしおと思いますが、当クラブも2600地区で鼻高々です。小坂樫男、清水紀光、平出吉範、下枝正一、竹腰哲夫、小林孝行、酒向邦明 塚越会長洪沢栄一 賞受賞おめでとうございます。更なる発展を期待します。

原 義美 娘がお蔭様に結婚致しました。
在籍祝 竹腰哲夫
年末家族会ビンゴ当選 原 義美、竹腰哲夫、塚越 寛

下期事業計画発表

○ 下期行事予定 平出吉範幹事

変更のみ

2月15日 会員卓話

14:50~伊那弥生ヶ丘高校課外授業

2月22日 創立記念例会・ガバナー補佐訪問

13:35 理事会

3月17日(土) タカトオコヒガンザクラ植樹例会(会場・時間変更)

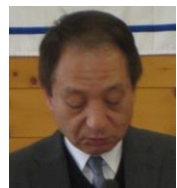
○ クラブ管理運営委員会 竹腰哲夫委員長

- ・上期と同様次回以降の出席をお願いします。
- ・無断欠席しないよう欠席連絡を徹底する。
- ・会員の情報収集に努めニコニコボックスの協力をお願いします。



○ クラブ会報委員会 宮下金俊委員長

- ・滞りなく会報を発行する。
- ・創立記念例会、課外授業、植樹例会、環境保全例会をメディアへ広報する。



○ 会員増強委員会 向山賢悟委員

- ・上期の勧誘計画を元に勧誘活動を進め、今期純増4名を達成する。



○ 親睦活動委員会 松下正博委員長

4月12日観桜会をかんでんばばガーデン西ホールにて開催する。大勢の皆さんのご参加をお願いします。



○ 情報・プログラム委員会 清水紀光委員長

- ・2月8日 IGM を開催する。
- ・4月26日卓話を実施する。矢澤章一様
- ・新会員夫人同伴集会を開催する。



○ 国際奉仕・財団委員会 山田 益委員長

- ・ロータリー財団へ「毎年1万円」の寄付。
- ・次年度地区補助金の申請。
- ・地区補助金事業「タカトオコヒガンザクラ植樹例会」の活動に協力する。



○ 職業・社会奉仕委員会 宮下光一委員長

- ・2月15日に伊那弥生ヶ丘高校課外授業の実施。今年度はパネルディスカッション形式で5名の方に講師をお願いしました。



- ・3月17日タカトオコヒガンザクラ植樹例会に協力する。

- ・5月20日環境保全例会を実施する。

○ 青少年奉仕委員会 中山一郎委員長

- ・タカトオコヒガンザクラ植樹例会に協力する。



- ・伊那 RAC の活動支援。会員増強(会長主体)

- ・5月10日青少年月間のクラブフォーラム担当。

- ・ボーイスカウト伊那第1団の活動支援と交流を深める。